

トランザス子会社の TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd.、 Konica Minolta Business Solutions Asia PTE Ltd.と 共同開発に向けた覚書(MOU)を締結

～宿泊施設向け IT サービスの共同開発検討を開始～

株式会社トランザス（本社：横浜市西区、代表取締役社長：藤吉 英彦、以下 トランザス）の100%子会社である TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd.（本社：シンガポール共和国、代表者：藤吉 英彦、以下 TAP）は、Konica Minolta Business Solutions Asia PTE Ltd.（本社：シンガポール共和国、代表者：河村 雄史、以下 コニカミノルタ BSA）との間でホテル・リゾート施設向け IT サービス開発に関する覚書(MOU)を2018年2月1日に締結しました。本覚書に基づき、TAP は、宿泊施設向け IT サービス開発に向けた検討を、コニカミノルタ BSA 内の Konica Minolta Business Innovation Center（アジアパシフィックオフィス：シンガポール共和国、代表者：Rachel Goh、以下 BIC-AP）と共同で開始します。

トランザスでは、エンタープライズ向けのウェアラブルデバイス「Cygnus（シグナス）」及びリアルタイムに客室のステータスを監視し客室内の家電製品を制御することができる IoT ルームコントローラーを開発・製造しております。今後トランザスは、この技術を活用し、ホテル・リゾートなどの宿泊施設向けの高付加価値型 IT サービスの開発にも取り組んでまいります。トランザスが開発・製造する IoT 関連機器をグローバル展開するためにシンガポールに設けた販売子会社である TAP が、具体的な開発検討や活動推進の役割を担います。TAP は、IT や IoT に高い知見を持つ BIC-AP との共同検討でオープンイノベーションを展開し、サービス開発の質とスピードの向上を狙います。

<株式会社トランザス> <http://www.tranzas.co.jp/>

トランザスは、「しか」にこだわり世の中に無いサービスを創造するために、IoT デバイスの開発・製造からそれを利用したサービスまでを一貫して提供しております。製造するネットワーク機器や研究開発する通信技術を基に、業務用ウェアラブルデバイス、ホームゲートウェイといった製品・サービスを提供しております。

名 称：株式会社トランザス

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号

設 立：平成7年1月

代 表：代表取締役社長 藤吉 英彦

資本金：430 百万円

海外拠点：台湾支店

TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd.（シンガポール販売子会社）

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社トランザス 担当：稲田 pr@tranzas.co.jp